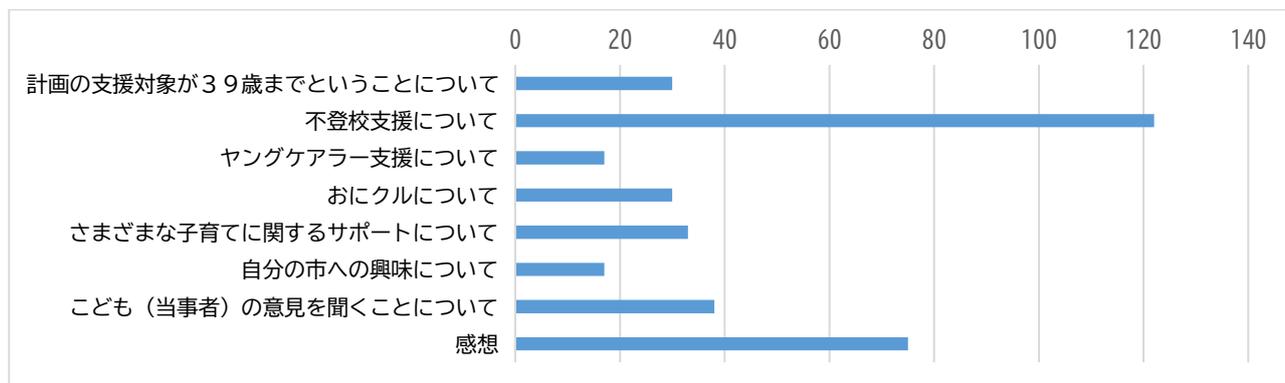


【春日丘高等学校 アンケートとりまとめ】

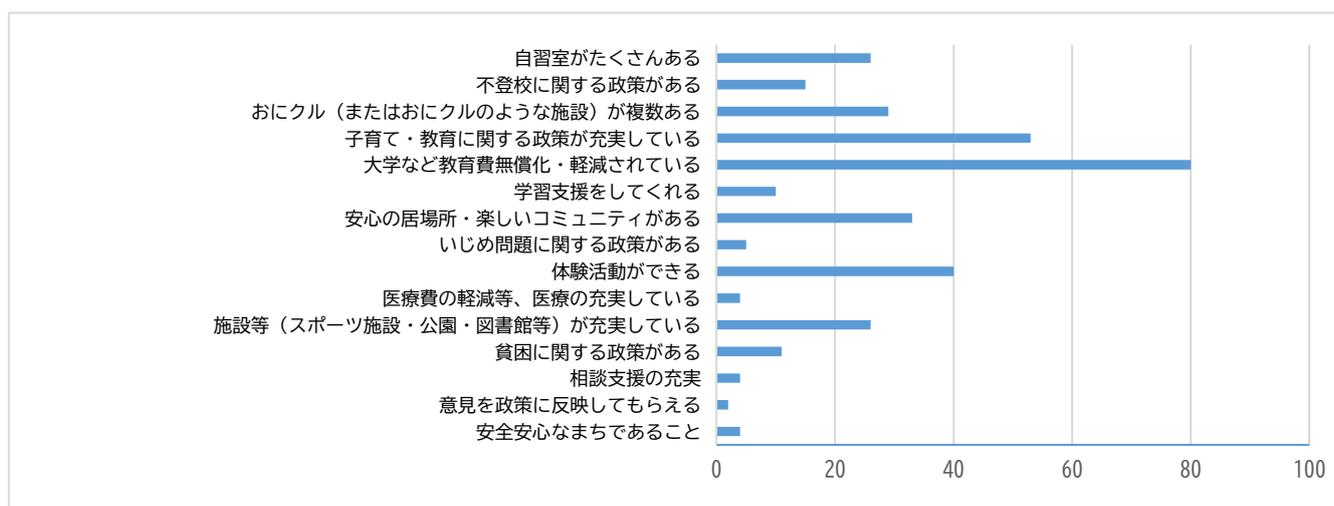
①本日の茨木市こども政策課の授業を受けての感想を記入してください。



(抜粋)

茨木市では自分が住んでいるところではやっていない取組をされていてびっくりした。
 未成年だけでなく30代の人まで政策を受けることができることがスゴイと思いました。
 おにクルについて詳しく知らなかったなので、こんな役割があったのかと思った。
 自分は吹田に住んでいるが、市が違うだけで政策が異なる点が多くあって驚いた。また、吹田にもおにクルのような施設があり、そのような共通点があることも知れた。

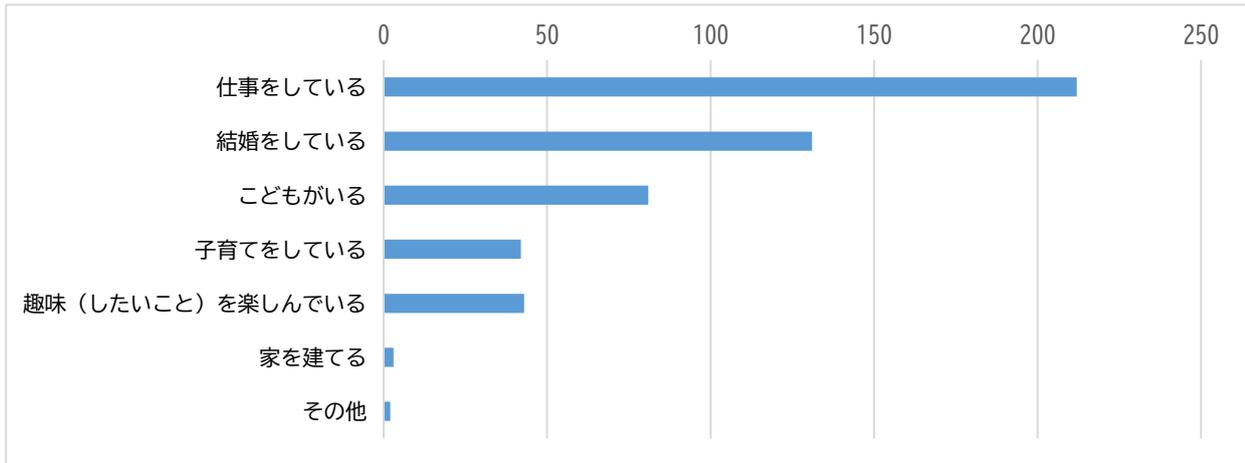
②あなたが考える「夢の子ども施策」を自由に記入してください。



(抜粋)

おにクルみたいに誰でも行きやすい施設が増えると良いと思う。
 図書館にもう少し図鑑や漫画の冊数を増やしてほしいと、小さい頃思っていました。
 将来の夢を応援するために職場体験を増やしたり仕事について学ぶ機会を多くすればいいと思う。
 様々な事情から不登校になっているこどもたちが少しでも家から出られるように、参加者の指定のないグランピングやキャンプを開催する。
 私たち高校生は、未来をつくるのは子どもたちだと思っています。でも現実には、家庭環境や学校、人間関係など、さまざまな理由で笑えない子どもたちがたくさんいることも知っています。だからこそ、「全ての子どもが夢を持って、自分らしく生きられる社会」を目指して、考えました家庭の事情で十分な食事ができない子どもが、あたたかいごはんを安心して食べられるように、学校や地域に「子ども食堂」を常設します。

③20年後のあなたの未来を教えてください。(35.36歳くらい)



(抜粋)

空間デザインや商品やスイーツのデザインなど芸術的な仕事や素敵な空間を作ることに関わる仕事に就く。好きな時に仕事ができ、日中は公園で散歩できるほどの余裕がほしい。妹のことを支援できるだけのお金を貯めておける。

世界で活躍する人材となり、世の中に貢献する一方で、自身のプライベートも充実させ、妻や子との生活を楽しんでいる。

わたしはきっと宇宙飛行士になって訓練を受けている頃かと思います。

結婚して、英語の勉強のために海外に住んでいる。